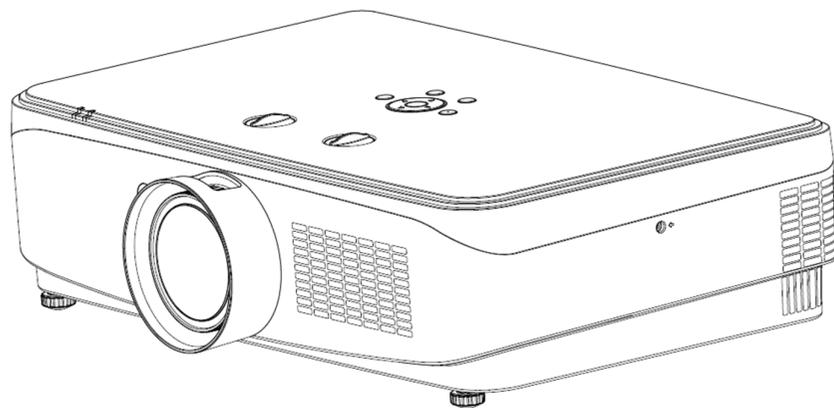


ROLY

RL-6000UT

取り扱い説明書 レーザープロジェクター



- このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- この「取り扱い説明書」をよくお読みいただき、製品を安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

安全にお使いいただくために – 必ずお守りください

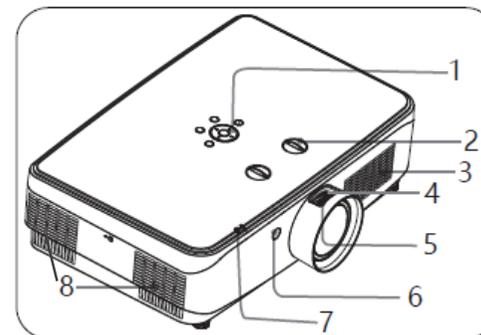
本体同梱の「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

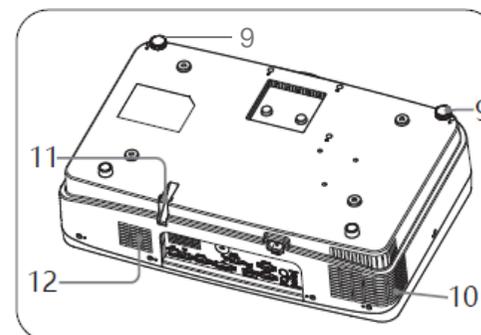
目次

各部の名称と機能	1	セットアップメニュー	22
接続端子部	2	言語設定	高地モード
本体操作部	3	エコモード	冷却モード
本体上のインジケータ	4	キーストーン	投影方式
リモコン	5	無信号背景	起動画面
リモコンの有効範囲	6	スリープモード	セットボタンロック
本機の設置	7	リモコンロック	ACパワーオン
アジャスター脚の調整	7	ネットスタンバイ	テストパターン
パソコンの接続	8	自動設定	パスワード
オーディオ設備の接続	9	工場出荷予定	
電源コードの接続	10	高度な設定メニュー	27
本機の電源を入れる	11	ネットワーク	
レンズシフト操作による画面位置の補正	13	インフォメーション	
入力信号の選択	14	自動設定の機能	28
オンスクリーンメニューの操作方法	15	キーストーン補正（台形補正）	30
オンスクリーンメニューの構成	16	主なリモコンの操作	31
信号設定メニュー	17	Freezeキー	
自動調整	画面サイズ	Inputキー	
水平位置	垂直位置	Auto Setupキー	
位相	クロック調整	Ecoキー	
映像メニュー	20	Blank（画面ミュート）キー	
画像モード	コントラスト	Timerキー	
明るさ	色の濃さ	Picture（画像モード）キー	
色温度		Aspect Ratioキー	
音声メニュー	21	Displayキー	
音声モード	音量	レンズシフトの調整範囲	33
消音		仕様表	34
		寸法	35
		天吊用ねじ穴	35
		処理可能な入力信号	36
		付録	38

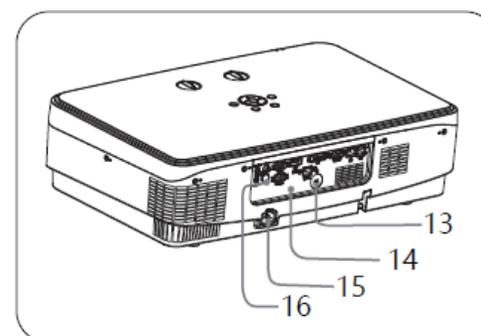
各部分の名称と機能



- 1 本体操作部
- 2 シフトレバー
- 3 吸気口+スピーカー
- 4 ズームリング
- 5 フォーカスリング
- 6 前部リモコン受光部
- 7 LEDインジケータ
- 8 排気口



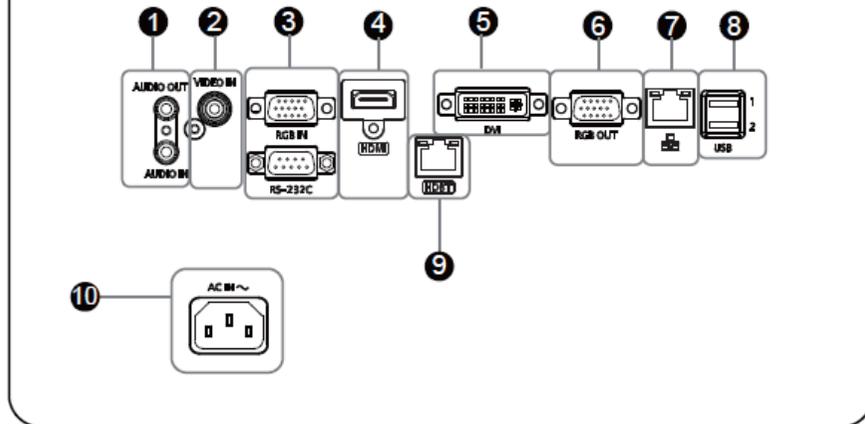
- 9 アジャスター脚
- 10 排気口
- 11 盗難防止バー
- 12 吸気口



- 13 安全ロック
- 14 接続端子部
- 15 交流電源ソケット
- 16 後部リモコン受光部

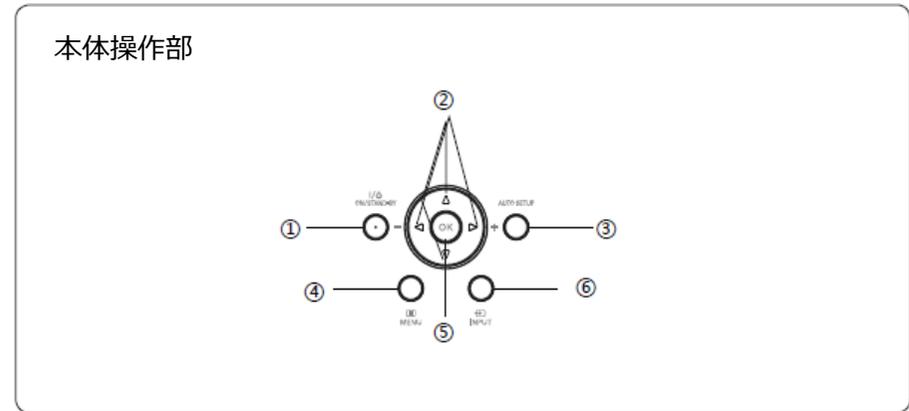
⚠ 注意 本機の換気口（排気口、吸気口）の周囲に物を置かないでください。機内に熱がこもる原因になります。手や熱で変形しやすい物（プラスチック等）を本機の周囲、特に換気口の近くに置かないでください。火傷や本機の故障などの原因になることがあります。

接続端子部



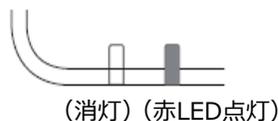
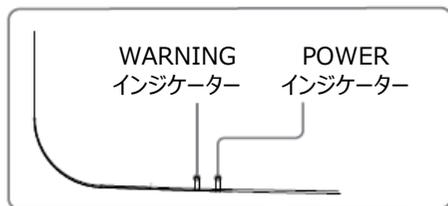
- | | |
|--|---|
| <p>① AUDIO IN
音声出力信号をこの端子に接続する。
AUDIO OUT
外部の音声設備に音声出力する時はこの端子に接続する。</p> <p>② VIDEO IN
外部からのビデオ（コンポジットビデオ）出力信号をこの端子に接続する。</p> <p>③ RGB IN 端子
パソコンからのRGB出力信号はこの端子に接続する。
RS-232C 端子
RS-232Cケーブルを使ってパソコンのRS-232端子と接続する。</p> <p>④ HDMI 端子
HDMI出力信号はこの端子に接続する。</p> <p>⑤ DVI 端子
DVIデジタル出力信号はこの端子に接続する。</p> | <p>⑥ RGB OUT 端子
外部のディスプレイ設備はこの端子に接続する。</p> <p>⑦ LAN 端子
LANケーブルはこの端子に接続する。</p> <p>⑧ USB 端子
「USB Display」機能を使用する場合、またはUSBストレージデバイスはこの端子に接続する。</p> <p>⑨ HDBaseT 端子
ストレートのCAT5e、またはCAT6のLANケーブルはこの端子に接続する。</p> <p>⑩ AC IN ソケット
付属の電源コードを接続する。</p> |
|--|---|

本体操作部



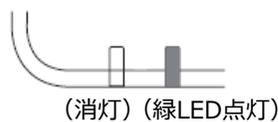
- ① POWERキー
本機電源をON/OFFする。
- ② ◀▶▲▼ キー
スクリーンメニューでカーソルの移動や設定データの変更、音声ボリュームの変更。
- ③ AUTO SETUPキー
キーを押すことで、「入力信号源の自動検出」、「パソコン入力信号の自動調整」、「台形の自動補正」などの自動機能の実行を促す。（要設定 p.28参照）
- ④ MENUキー
メニューをON/OFFする。
上位メニューに戻る。
- ⑤ OKキー
メニューの操作項目を開く。
メニューでの設定内容を決定する。
- ⑥ INPUTキー
入力信号を選択する。

LEDインジケータ



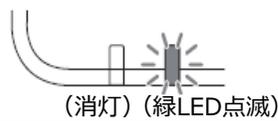
待機 本機は電源を接続して待機モードに入っています。

(消灯) (赤LED点灯)



パワーON 本機は投影中もしくは投写準備中です。

(消灯) (緑LED点灯)

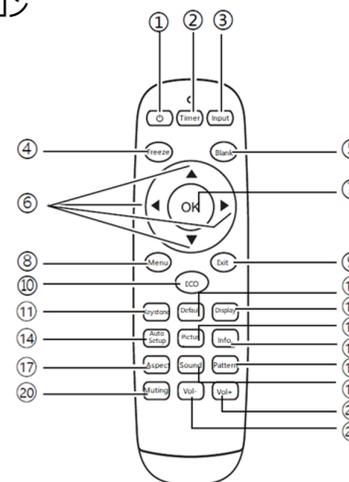


Sleepモード 入力信号が無い状態で一定時間が経過すると、sleepモードになります。

(消灯) (緑LED点滅)

(インジケータについての詳細はp.38を参照ください)

リモコン



- ① **電源キー**
本機電源をON/OFFする。
- ② **Timer (タイマー) キー**
TimerをON/OFFする。
- ③ **Input (入力切り替え) キー**
入力信号を切り替える。
- ④ **Freeze (フリーズ) キー**
画面フリーズモードに入る。
- ⑤ **Blank (画面ミュート) キー**
投写画面ミュートモードに入る。
- ⑥ **方向キー**
メニューでカーソルの移動や設定データの変更を行う。
- ⑦ **OK キー**
選んだ操作項目を開く、または選んだ選択項目を決定する。
- ⑧ **Menu (メニュー) キー**
メニューをON/OFFする。
上位メニューに戻る。
- ⑨ **Exit (戻る) キー**
メニュー画面においてメニュー画面から退出する。
- ⑩ **Eco (省エネ) キー**
省エネモードを設定する。
- ⑪ **Keystone (台形補正) キー**
台形補正をする。(p.30参照)
- ⑫ **Default (デフォルト設定) キー**
デフォルト設定(出荷設定)に戻す。
- ⑬ **Display (ディスプレイ) キー**
入力信号を表示する。
- ⑭ **Auto (自動設定) キー**
自動設定を実行する。
(要設定 p.28参照)
- ⑮ **Picture (画像モード) キー**
画像モードを切り替える。
- ⑯ **Info. (情報) キー**
本機の情報画面を開く。
- ⑰ **Aspect (画面スケール) キー**
画面の縦横比を切り替える。
- ⑱ **Sound (音声モード) キー**
音声モードを切り替える。
- ⑲ **Pattern (テストパターン) キー**
テストパターンを表示する。
- ⑳ **Muting (ミュート) キー**
音声を消す。
- ㉑ **Vol- (音量下げ) キー**
音声ボリュームを下げる。
- ㉒ **Vol+ (音量上げ) キー**
音声ボリュームを上げる。

リモコン操作上のご注意



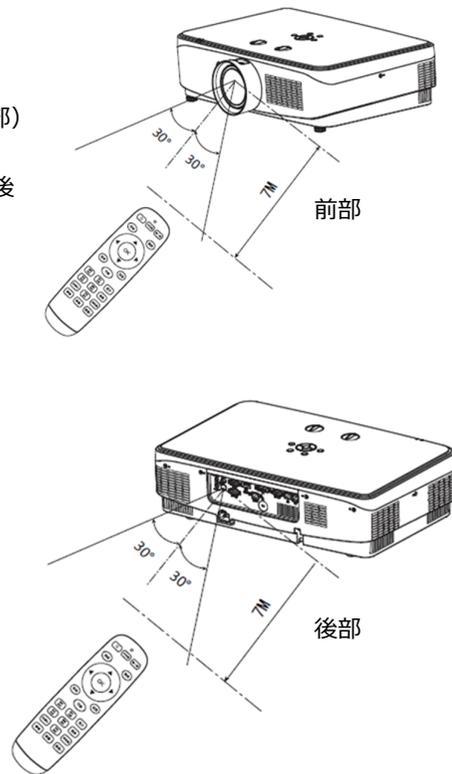
安全操作のため、下記の安全事項をお守りください。

- 単四電池2個をご使用ください。
- 電池交換の際は2個同時に交換してください。
- 新旧電池は混用しないでください。
- 液体物をかけないでください。
- 高温または高温の場所に置かないでください。
- 落とさないようにしてください。
- リモコンの電池が液漏れした場合、電池箱をきれいにしてから新電池を入れてください。
- 本書の指定されたタイプ以外の電池を入れると爆発の危険があります。
- 使い切った電池は各自自治体の規定に従ってを処分してください。

リモコンの有効範囲

リモコンを本機のリモコン受光部（前部または後部）に向けてリモコン操作してください。

おおよその最大操作範囲は、本機の前部または後部から直線距離7m、角度30°です。



本機の設置

より高いコントラストで美しい画像をご覧いただくには、適切な環境を整えてください。スクリーン面に外光や照明などの光が入らないように、窓のカーテンやブラインドなどを閉め、スクリーン近くの照明を消してください。

投射距離は下記表を参考にしてください。

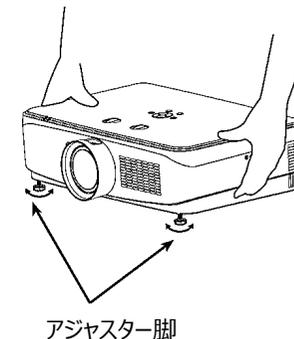
投写距離の目安

Screen	最短距離 (最大ズーム)	最長距離 (最小ズーム)
inch	m	m
60"	0.86	1.02
100"	1.47	1.73
120"	1.77	2.08
150"	2.22	2.61

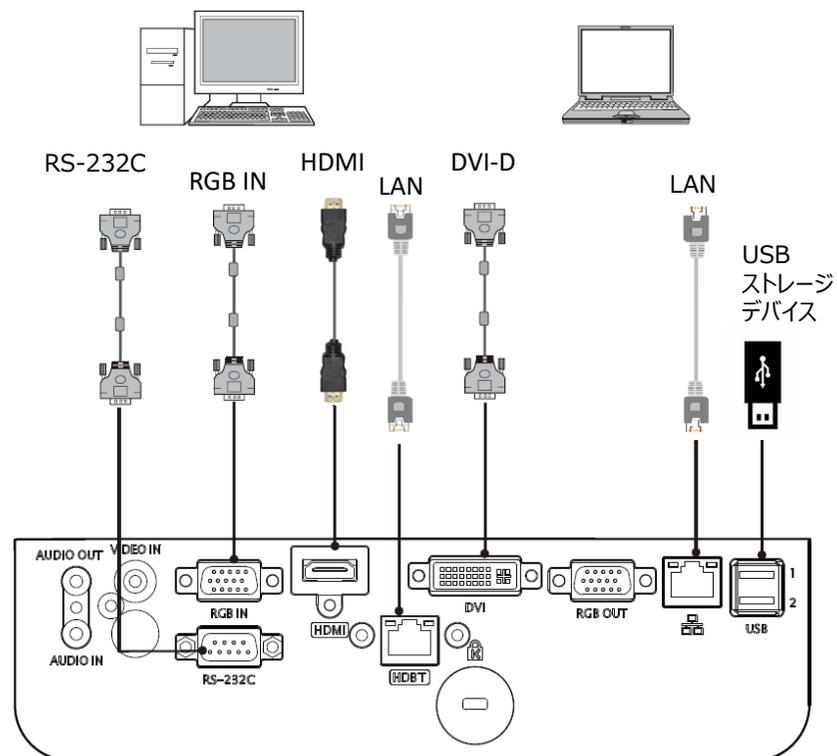
(実際の寸法とは多少異なることがあります。)

アジャスター脚の調整

アジャスター脚のねじを回すと本機の傾きが調整出来ます。アジャスター脚は最大40mmまで調整可能です。本機前部を上昇させる際は、両方のアジャスター脚のねじを時計回りに回してください。

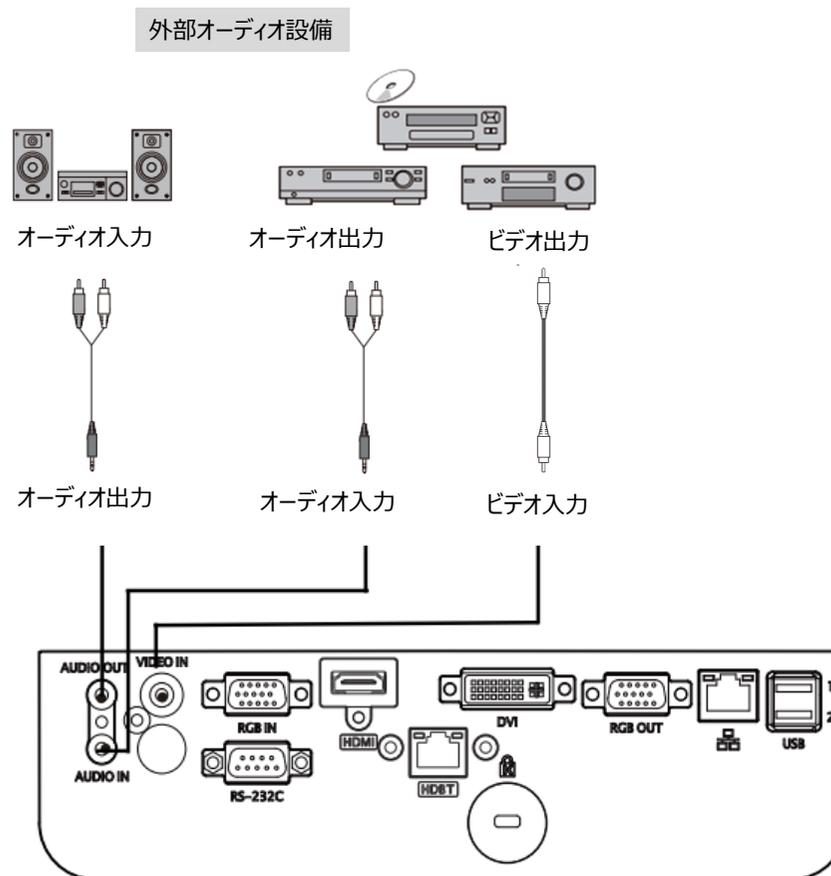


接続端子への接続 1



ケーブルの接続は、本機の電源がOFFの状態で行うようにしてください

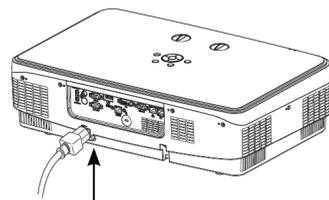
接続端子への接続 2



ケーブルの接続は、本機の電源がOFFの状態で行うようにしてください

電源コードの接続

本機は電圧100～240Vの電源で使用できます。



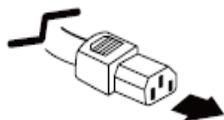
電源コード（同梱）は根元まで確実に本機に差し込んでください。

電源コードに関する注意事項

電源コードのプラグは下図と一致することをご確認いただき、正しい電源コードをご使用ください。

本体側

コンセント側



本体の電源ソケットに接続



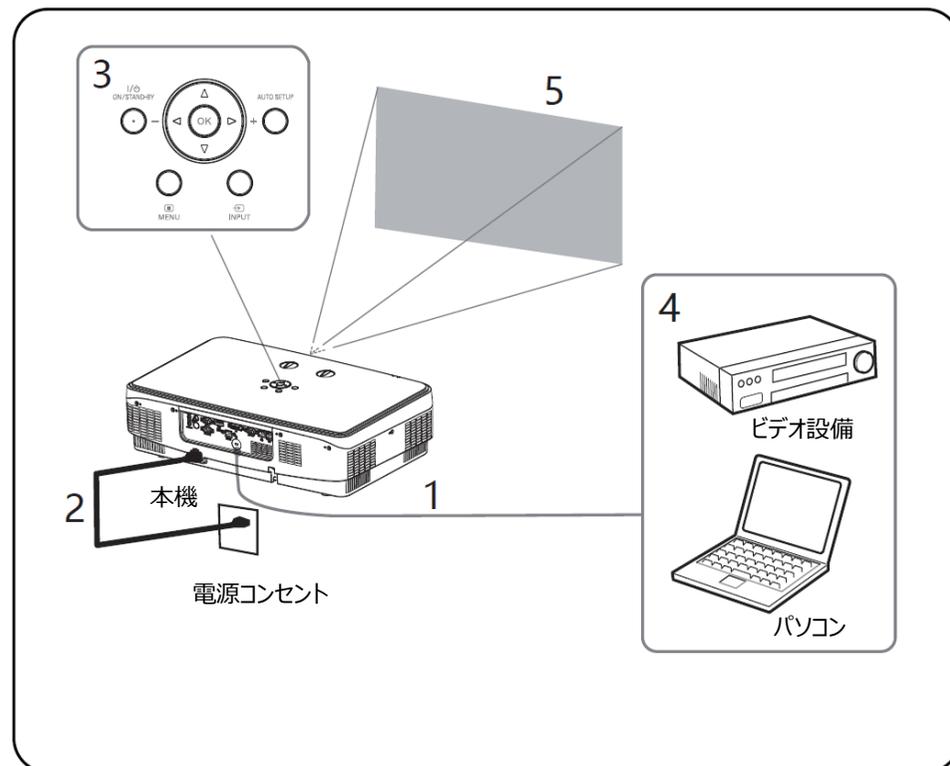
コンセントに接続

⚠ 注意

長期間、本機を使用しないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードをコンセントに差し込んだ場合、本機は待機（Standby）モードとなり、電力を消費します。

間違った電源コードを使用すると、本機の性能への影響や、感電、火災事故の恐れがあります。安全性能を確保するために、同梱された電源コードと同じ型のもをご使用ください。

本機の電源を入れる



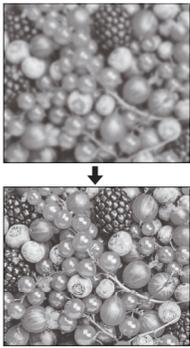
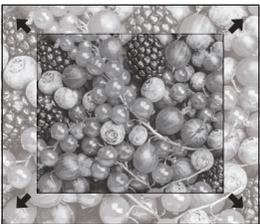
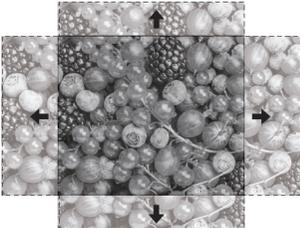
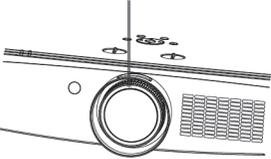
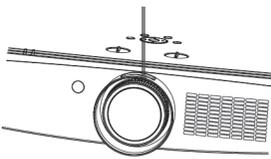
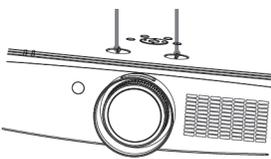
- 1 本体の電源を入れる前に、外部機器を接続してください。
- 2 本機の電源コードを電源コンセントに差し込んでください。インジケータの赤LEDが点灯します。
- 3 キーを押して本機の電源を入れてください。
- 4 接続された外部機器の電源を入れてください。
- 5 入力信号を選んでください。
本機上のInputキーを押すことで、オンスクリーンメニューの入力信号切り替え画面が出ます。
▼▲キーを押して入力機器の信号を選び、OKキーを押して決定してください。
オンスクリーンメニューは時間が経つと自動的に消えます。

6 パソコンの画面を投写する際は、パソコン画面の出力で「複製」「拡張」に切り替えてください。

パソコン画面の切り替えについてはパソコンの説明書をご確認ください。

7 投影画像のフォーカス、サイズと位置を調整してください。

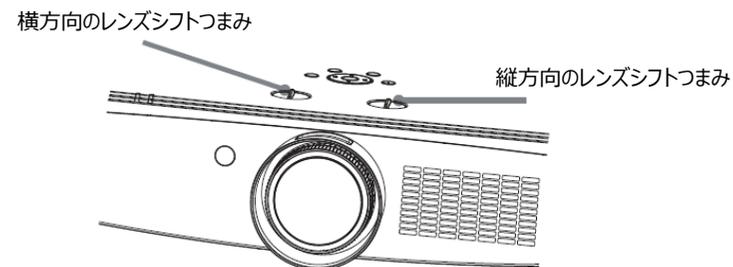
投写画像のフォーカス・サイズ・位置の調整方法

フォーカス	サイズ (ズーム)	位置 (レンズシフト)
		
フォーカスリング	ズームリング	横方向のシフトつまみ 縦方向のシフトつまみ
		

レンズシフト操作による画面位置の補正

レンズシフトつまみ（横方向のレンズシフトつまみ、縦方向のレンズシフトつまみ）をまわすと、投影画像の位置を調整する事が出来ます。

横方向のレンズシフトつまみ（左右調整）、縦方向のレンズシフトつまみ（上下調整）をまわすと、レンズがそれぞれの方向にシフトします。



レンズシフトつまみをまわし続けると、レンズは元の位置に戻ります。レンズシフトつまみをまわして投影位置を調整してください。

横方向のレンズシフトつまみをまわすと、投射レンズが上下に、縦方向のレンズシフトつまみをまわすと、投射レンズが左右に動くことがあります。このような場合、両方のレンズシフトバーをまわして投写場所を調整してください。



注意 レンズシフト調整中に、レンズを絶対に覗かないでください。

本体傾斜度の調整による本機画面位置の補正

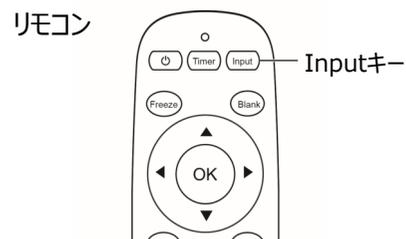
アジャスター脚のねじを回すと本機の傾きが調整出来ます。アジャスター脚は最大40mmまで調整可能です。

本機前部を上昇させる際は、両方のアジャスター脚のねじを時計回りに回してください。

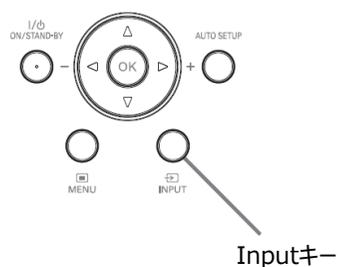
入力信号の選択

本体操作部のInputキー、またはリモコンのInputキーを押すと入力信号選択のメニューが表示されます。▲▼キーまたはInputキーを繰り返して押すと入力信号が選べます。▶キーまたはOKキーを押すと、入力を選択できます。

なお、Auto Setup キーを押すと、自動的に入力信号を検出します。



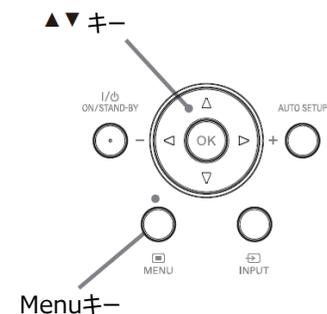
本体操作部



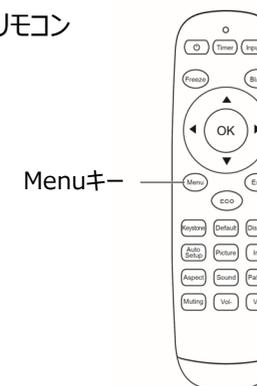
スクリーンメニューの操作方法

本機の設定と調整はスクリーンメニュー画面で行います。スクリーンメニューの上位メニューの項目を選ぶと、次の階層のサブメニューが表示されます。このサブメニューの項目を選び、各項目の調整と設定を行います。以下に、その手順について説明します。

本体操作部



リモコン



Menu

- 1 本体操作部のMenuキー、またはリモコンのMenuキーを押してください。
- 2 ▼キーまたはOkキーを押して、サブメニューを選んでください。
- 3 ▲▼◀▶キーを押して、設定／調整や、項目の切り替えを行ってください。
- 4 Menuキーを押すと、上の階層のメニューに戻ります。

メニューは一定時間操作が無い場合、自動的に消えます。



スクリーンメニューの構成

上位メニュー

① 信号設定メニュー

このメニューでは、

自動調整 / 画面サイズ / 水平位置 / 垂直位置 / 位相 / クロック調整の調整が可能です。

入力信号により、調整できる項目が変わります。

調整不可の場合、メニュー上の文字が黒文字になり選択できません。

② 映像メニュー

あらかじめ本機に登録されている画像モードを選択できます。

映像モードには

標準 / シネマ / ダイナミック / DICOM / カラーボード-赤 /

カラーボード-緑 / カラーボード-青 / ユーザー設定 の各モードがあります。

映像モードが「ユーザー設定」の場合のみ、

コントラスト / 明るさ / 色の濃さ / 色温度 の調整が可能になります。

③ 音声メニュー

音声モードの選択、音量の調整、消音操作が出来ます。

音声モードには、標準 / スピーチ / ユーザー / 音楽 の各モードがあります。

④ セットアップメニュー

セットアップでは以下の設定を行います。

言語設定 / 高地モード / エコモード / 冷却モード /

キーストーン (台形) 補正 / 投影方式 / 無信号背景 / 起動画面 /

スリープモード / セットボタン ロック / リモコンキー ロック / AC パワーオン /

ネットワークスタンバイ / テストパターン / 自動設定 / パスワード /

工場出荷設定

⑤ 高度な設定

ネットワークの設定と、本機の諸情報の確認が出来ます。



信号設定メニュー

自動調整

水平位置、垂直位置、位相及びビデオクロックを自動で調整します。RGB入力の場合のみの機能です。

- 1) Menuキーを押した後に ◀▶ 操作キーを押して「信号」を選んでください。
- 2) 操作キーまたはOKキーで自動調整アイコンを選んで ▼ 操作キーまたはOKキーを押して自動調整を行ってください。

※自動調整データの保存

本機では自動PC調整機能での調整データは保存されます。



画面サイズ設定 (各モードについてはP19を参照ください)

- 1) ▲▼ キーを押して「画面サイズ」項目を選んでください。リモコンのAspect キーを押しても、画像アスペクト設定メニューが表示されます。
- 2) ◀▶ キーを押して画像のアスペクトを選んでください。4 : 3、16 : 9、ドットバイドット、フルスクリーン、自動、標準、フルサイズ、ワイド1、ワイド2の各モードが選べます。

水平位置

RGB入力の場合のみの機能です

水平位置を調整します。画像の位置ずれが発生した際に使用します。

- 1) ▲▼ キーを押して「水平位置」項目を選んでください。
- 2) <OK> キーを押してください。
- 3) ▲▼ キーを押して水平の画像位置を調整してください。調整範囲は0 - 255です。

垂直位置

RGB入力の場合のみの機能です

垂直位置を調整します。画像の位置ずれが発生した際に使用します。

- 1) ▲▼ キーを押して「垂直位置」項目を選んでください。
- 2) <OK> キーを押してください。
- 3) ▲▼ キーを押して垂直の画像位置を調整してください。調整範囲は0 - 63です。

※一部のパソコンでは入力画像の水平と垂直位置を自動調整できます。

この調整の後でも画像が正しく投写されない場合には手動調整を行ってください。

位相調整

RGB入力の場合のみの機能です。
画像ぶれや輪郭ぼけが発生した時は、本機能にて調整します。

- 1) ▲▼ キーを押して「位相」項目を選んでください。
- 2) <OK> キーを押してください。
- 3) ▲▼ キーを押して調整レベルを選んでください。
調整範囲は 0~31 です。 画像のぼけが無くなるまで調整してください。

クロック調整

RGB入力の場合のみの機能です。

- 1) ▲▼ キーを押して「クロック調整」項目を選んでください。
- 2) <OK> キーを押してください。
- 3) ▲▼ キーを押して調整レベルを選んでください。
調整範囲は 0~255 です。



画面サイズ設定

本機は画像の投影スケールを変換する機能を有しています。ユーザーの希望に合わせて映像スケールで投影出来ます。

リモコンのAspect キーを押すと画像ディスプレイモードメニューが表示されます。

◀▶ キーを押して画像ディスプレイモードを選んでください。

画像ディスプレイモード



自動

自動でモードが選択されます。

標準

入力の縦横比を維持して投写エリアの大きさまで引き伸ばします。

フルサイズ

投写エリア全体まで引き伸ばします。
(均一的に引き伸ばします)

ワイド1

4:3の映像を 16:9に引き伸ばします。
投写エリアからはみ出した上下部分は表示されません。

4:3

16:9の映像を 4:3に変換します。

16:9

4:3の映像を 16:9に変換します。

ドットバイドット

変換しません。

フルスクリーン

投写エリア全体まで引き伸ばします。
(中央の横縦比を保持し、両側を伸ばします)

リモコン



Aspect キー

映像メニュー

映像モード

あらかじめ本機に登録されているモードを選択できます。

◀▶ キーを押して好みのモードを選択してください。

モードは

標準 / シネマ / ダイナミック / DICOM / カラーボード-赤 /
カラーボード-緑 / カラーボード-青 / ユーザー設定

の順に切り替わります。

映像モードが「ユーザー設定」の場合のみ、

コントラスト / 明るさ / 色の濃さ / 色温度 の調整が可能になります。

設定不可の場合は黒文字になり、黒文字の項目は選択できません。

コントラスト・明るさ・色の濃さ・色温度

映像モードが「ユーザー設定」の場合のみ設定可能です。

本項目に位置づけ、OKを押すと画面下側に調整メニューが出てきますので ▶▶ キーで調整してください。

調整範囲は 0 ~ 100 です。

▲キー、もしくは MENUキーを押すと調整メニューは消えます。

色温度

映像モードが「ユーザー設定」の場合のみ設定可能です。

高 / 中 / 低 の選択が可能です。

音声メニュー

音声モード

◀▶ キーを押すと、音声モードを切り替えられます。

音声モードには、

標準 / スピーチ / ユーザー / 音楽

の各モードがあります。

音量

▶キーを押すと音声ボリュームが上がります。

◀キーを押すと音声ボリュームが下がります。

消音

Mutingキー（MutingのOn/Off）を押して音声がミュートされたら、ミュートのアイコンが表示されます。Vol+キーもしくはVol-キーを押すと、音声は元の状態に戻ります。

音声モードはリモコンでも操作できます

音声モード

リモコンのSoundキーを押すと直接音声モードを標準モード、講演モード、ユーザーモード、音楽モードに切り替えることが出来ます。

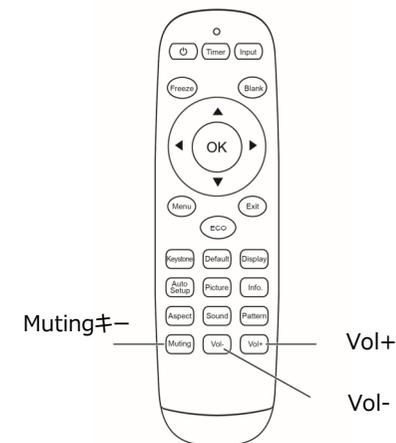
音量

本体操作部の+/-キー、またはリモコンのVol+キー、Vol-キーは音声ボリュームを調整出来ます。

消音

リモコンのMutingキーを押すとミュート機能が働き、音声は一時的にミュートされます。Mutingキー、またはVol+、もしくはVol-を押すと音声は元の状態に戻ります。

リモコン



セットアップメニュー

言語

オンスクリーンメニューの言語を変更できます。

高地モード設定

ご使用場所の標高に合わせ、冷却機能を保持するため空冷ファンの回転を制御する機能です。

- オフ …… 標準モード。
標高600m以下で本機を使用する時はこのモードに設定してください。
- 高地1 …… 標高600m～1300mで本機を使用する時に選択してください。
ファンの回転速度は「オフ」モードより速くなります。
- 高地2 …… 標高1300m～2500mで本機を使用する時に選択してください。
ファンの回転速度は「高地1」モードより速くなります。

エコモード

本機能を使って、投影画像の輝度を変更できます。

- 標準 …… 標準輝度。
- エコ1 …… 明るさは標準の80%になります。レーザーの使用寿命が長くなります。
明るさに合わせてファンの回転数も低減されます。
- エコ2 …… 明るさは標準の60%になります。レーザーの使用寿命はさらに長くなります。
明るさに合わせてファンの回転数も低減されます。

冷却モード

電源キーを押した（Power Off）後のファンの動作時間を設定できます。

- 標準 …… Power Off後、しばらくファンは動作し続けます。
- 10秒 …… Power Off後、10秒経つとファンの動作が停止します。
- 0秒 …… Power Off後、ファンはただちに動作停止します。

キーストーン補正（台形補正）（詳細はP30を参照ください）

- キーストーン上下 …… 垂直方向に補正をかけます。
- キーストーン左右 …… 水平方向に補正をかけます。
- コーナー補正 …… 4つのコーナーに補正をかけます。
- リセット …… 水平、垂直、コーナー補正の設定値を取り消して、デフォルト値に戻します。



投影方式

- フロント床置き …… 床置きで設置してスクリーンの前面から投写します。
- リア床置き …… 床置きで設置してスクリーンの背面から投写します。
- フロント天吊 …… 天井に設置してスクリーンの前面から投写します。
- リア天吊 …… 天井に設置してスクリーンの背面から投写します。
- 自動 …… 床置き投影か、天吊投影かを自動的に検出します。

無信号背景

入力信号の無い時の画面の色を設定できます。

- 青 …… 入力信号の無い時に、画面は青色になります。
- 黒 …… 入力信号の無い時に、画面は黒色になります。

起動画面

ユーザーの指定が無ければ、本機の起動画面は下記、デフォルト設定の画面となります。

- オフ …… 起動画面は出ません。
- オン …… ログ表示が出ます。

スリープモード

- オフ …… スリープモードになりません。
- 5分 …… 無信号時(NO SIGNALと表示)、5分後にスリープモードに入ります。
- 10分 …… 無信号時、10分後にスリープモードに入ります。
- 15分 …… 無信号時、15分後にスリープモードに入ります。
- 20分 …… 無信号時、20分後にスリープモードに入ります。
- 25分 …… 無信号時、25分後にスリープモードに入ります。
- 30分 …… 無信号時、30分後にスリープモードに入ります。

映像信号が入力されるか、リモコンの任意キー（パワーキー以外）を押せば、本機のスリープモードは解除されます。

セットボタン ロック

- オフ …… 本体でのボタン操作は可能です。（ロックが解除されます。）
- オン …… 本体でのボタン操作をロックします。

リモコンキー ロック

- オフ …… リモコンからの操作は可能です。（ロックが解除されます。）
- オン …… リモコンからの操作をロックします。

ACパワーオン

- オン …… AC電源につなぐと本機は自動的に起動します。
- オフ …… AC電源につなぐと本機はスタンバイモードとなります。

ネットワークスタンバイ

スタンバイ状態でもネットワーク操作で本機を適宜使用できる機能です。

- オン …… 本機がPower Offになっても内蔵のネットワーク通信モジュールは給電されます。ネットワーク経由で本機のオン・オフ、ネットワーク環境の変更、Power Offの後でも本機の状態をE-Mailで送信することが出来ます。
- オフ …… ネットワーク機能を使わない場合の省エネモードです。Power Off後にネットワーク機能は停止します。

テストパターン

本機の内蔵テストパターンを表示します。

- 1) ◀▶ キーを押して、テストパターンを選んでください。
- 2) ◀▶ 以外のキーを押すとメニュー画面に戻ります。

テストパターンは以下が表示されます。

◀▶ キーを押すと順番に切り替わります。

オフ / 赤 / 緑 / 青 / 白 / グレー / 黒 / カラーバー / グレースケール1 / グレースケール2 / 予備 / クロスハッチ

パスワード

操作者に制限が必要な場合は、パスワード設定を行い、起動時に制限することができます。
出荷時の初期パスワードは「0000」です。

本機起動時のパスワードロック

オフ …… パスワードロックを掛けません。

オン …… 本機を起動するたびに、起動時のパスワード入力が必要となります。

パスワードの変更

パスワードはご希望の4桁数字で設置出来ます。OKキーを押して、パスワード変更メニューのパスワード入力画面が表示されます。◀▶ キーを押して正しく新パスワードを入力してからOKキーを押してください。

新パスワードの入力後に、確認のため再度新パスワードを入力してください。入力が一一致したら、新パスワードが設定されます。

本体起動時、及びパスワード設定の際に、このパスワードの入力が必要となります。

パスワードの備忘録

設定された新パスワードを下に記載して、本説明書と一緒に大事に保管してください。

パスワード設定

--	--	--	--

出荷時のパスワードは「0000」

--	--	--	--

出荷時のパスワードは「0000」

* 上記4桁パスワードを変更したら、出荷時のパスワードは無効となります。

工場出荷設定

本操作によって全ての設定値は出荷設定時の値に戻ります。

ただし、起動画面のユーザー設定、パスワードロック、起動時のパスワードについては除きます。

高度な設定メニュー

ネットワーク機能の操作

機能：本機能は、ローカルネットワーク上のパソコンより本機への遠距離操作等で使用します。

準備

- 1 必要機材：本機、パソコン、LANケーブル
- 2 接続手順：
ストレートまたはクロスのLANケーブルを使って、本機をローカルネットワークのルーターまたはHUBに接続してください。本機をパソコンに直結する場合、ストレートケーブルは使えませんので、クロスケーブルを使用してください。
- 3 パソコンを起動し、本機の電源を入れた後、LAN端子とパソコンのコネクタのインジケータLEDが点滅します。

操作

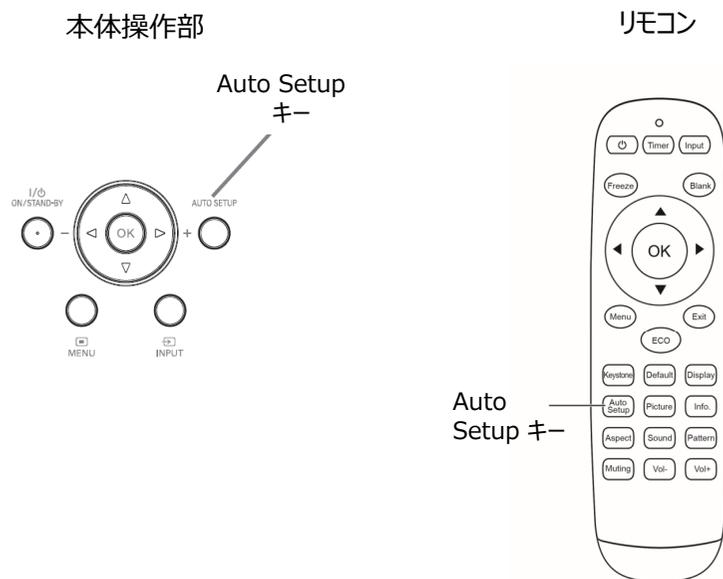
- 1 本機を起動してください。
- 2 ネットアドレスを取得するために、自動的にIPアドレスを取得できるように、DHCPをオンにしてください。手動でIPアドレス設定する場合はDHCPをオフにして設定してください。
- 3 ネットワークの設定メニューに入ってください。
 - (1) リモコンまたは本体操作部のMenuキーを押して、▲▼キーを押してネットアイコンを選んでください。
 - (2) OKキーまたは▶キーを押してネットメニューに入ってください。
 - (3) ▲▼キーを押してネット設定を選びOKキーを押してください。
 - (4) ▲▼キーを押してDHCP設定のオンを選び OKキーを押してください。
 - (5) ▲▼キーを押して「確定」を選んでOKキーを押してください。「お待ちください…」が表示されます。この表示が消えるまでお待ちください。



自動設定の機能

リモコンのAuto Setupキー、または本体操作部の「AUTO SETUP」キーを押す事で、「自動設定」をオンにした項目の自動設定が実行されます。
自動設定の対象項目は以下になります。

- ・入力ソース検索
- ・自動P C調整
- ・自動垂直キーストーン



自動設定項目の設定

自動設定機能を有効にするには、セットアップメニューの自動設定にて下記の設定が必要になります。

入力ソース検索

入力信号の自動検出を行います。

オン …… 自動設定時に、この機能が実行されます。

オフ …… 自動設定時に、この機能は実行されません。

自動PC調整

入力信号に合わせて自動調整を行います。(RGB入力の場合のみ)

オン …… 自動設定時に、この機能が実行されます。

オフ …… 自動設定時に、この機能は実行されません。

自動垂直キーストーン（台形補正）

自動で垂直キーストーンを調整を行います。

自動 …… 本体の傾きが変わった時に、この機能が実行されます。

手動入力 …… 自動設定時に、この機能は実行されません。

オフ …… 自動設定時に、この機能が実行されます。



注意

- 入力信号の自動検出機能は、入力が複数ある場合、最初に選んだ入力信号を検出し、終了します。
- 入力信号の自動検出の実行中に本体操作部のInputキーまたはリモコンのInputキーが押されたら自動検出は停止し、前回の選んだ入力信号設定に戻ります。
- 自動台形補正は垂直方向の台形ひずみを補正できますが、水平方向の補正はできません。
- メニュー上の天吊機能がオンの時に、自動台形補正機能は働きません。
- 自動設定機能は画像ひずみの完全修正を保証するものではありません。必要な場合に応じて、リモコンのKeystoneキーまたは設置メニュー上の台形補正機能を選んで手動補正を行ってください。
- 一部のパソコン出力の水平と垂直位置は、「自動PC調整」機能によって調整出来ます。「自動PC調整」を実行した後に画像が正しく映さない場合、手動調整を行ってください。

キーストーン（台形補正）機能

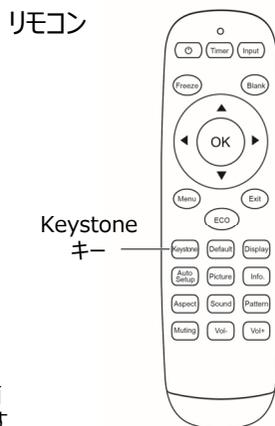
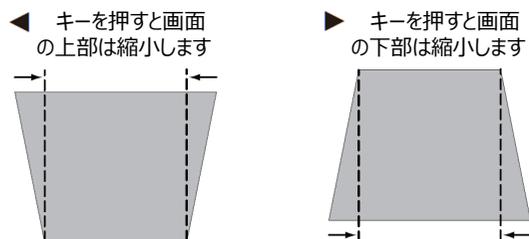
投写画像が台形にゆがむ場合に、下記の手順で補正が出来ます。

リモコンのKeystone（台形補正）キーを押すと、「台形補正」メニューが出ます。（項目：上下台形補正、左右台形補正、コーナー補正、デフォルト設定）、
▲▼キーで調整が必要な補正項目に位置づけ、OKキーを押すと調整画面が表示されます。
◀▶キーで調整を行ってください。
調整が終了したら MENUキーを押して戻ってください。
ここで補正した台形補正の調整値は保存されます。

- コーナー補正では、▲▼◀▶キーで補正したいコーナーに位置付けていただきます。
調整対象となるコーナーに切り替わると、カーソルは赤の正方形から赤の三角形に変わります。
OKキーを押すと、カーソルは緑の三角形になり、調整モードになります。調整は ▲▼◀▶キーで行ってください。
- 調整が終了したらOKキーを押し、カーソルを緑から赤に切り替えて移動モードにしてください。
- 補正がない箇所の矢印は白色のまま、補正を行った箇所の矢印は黄色になります。
- Menuキーを押すと、上層の操作メニューに戻ります。
- 補正可能な範囲は入力信号によって異なります。

※設定上の注意

- 自動台形補正機能は、垂直台形を補正しますが、水平台形は補正しません。
- 設置メニューの投影方式で「天吊」を指定した場合は、自動台形補正機能は作動しません。
- 自動台形補正は画面のゆがみを完全に補正出来ない場合もあります。
- 「自動PC調整」を実行した後に画像が正しく投影されない場合、手動調整を行ってください。



主なリモコン操作

一部の通常操作は、オンスクリーンメニューを出さずにリモコンのキーを押すことで素早く操作ができます。

Freeze（フリーズ）キー

リモコンのFreezeキーを押すと、画面は静止画になります。静止画のモードを解除するために、Freezeキーもしくは他のキーを押してください。

Input（入力切り替え）キー

入力信号を選んで投写します。
入力信号は、ビデオ / HDBaseT / HDMI / DVI / VGA / USB です。

Auto Setup（自動設定）キー

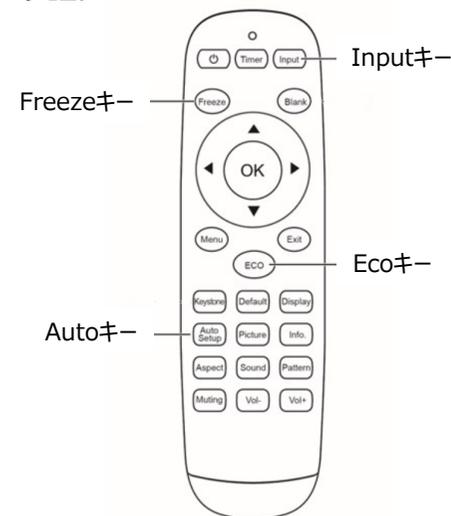
リモコンのAutoキーを押すと、メニューの自動設定で設定した機能が動作します。

Eco（省エネ）キー

リモコンのEcoキーを押すと、エコモード選択メニューに入り、投影画面の輝度を変えられます。

標準	通常明るさ
エコ1	やや暗い
エコ2	最小輝度

リモコン



Blank (画面ミュート) キー

リモコンのBlankキーを押すと、投影画面は消えて黒画面になります。もう一度Blankキーを押すと、通常画面に戻ります。Blankキーを繰り返して押すと、投影画面はトグルで切り替わります。
黒画面→正常→黒画面→正常→……

Timer (タイマー) キー

リモコンのTimerキーを押すと、投影画面上にタイマーが表示され「00:00:00」からカウントアップします。
この状態でTimerキーを押すと一時停止し、もう一度押すと一時停止は解除されます。
Timerを解除したいときは、Exitキーを押してください。



Picture (画像モード) キー

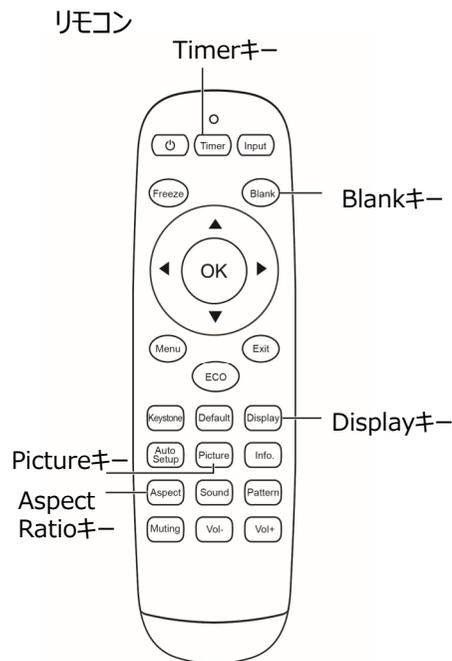
リモコンのPictureキーを押すと、画像モードが選択できます。

Aspect Ratio(横縦比率)キー

4:3、16:9、ドットバイドット、フルスクリーン、自動、標準、フルサイズ、ワイド1、ワイド2の各モードが選べます。

Displayキー

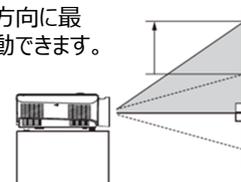
投影されている入力信号の種類及び解像度が表示できます。



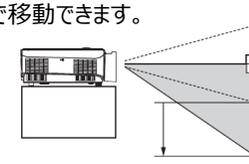
レンズシフトの調整範囲

レンズシフト操作(手動)で、投射レンズが上下左右に移動し、簡単に投影画像の位置を調整できます。

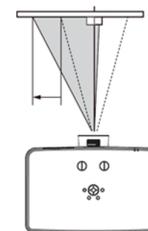
投影位置は上方方向に最大35%まで移動できます。



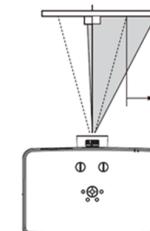
投影位置は下方方向に最大5%まで移動できます。



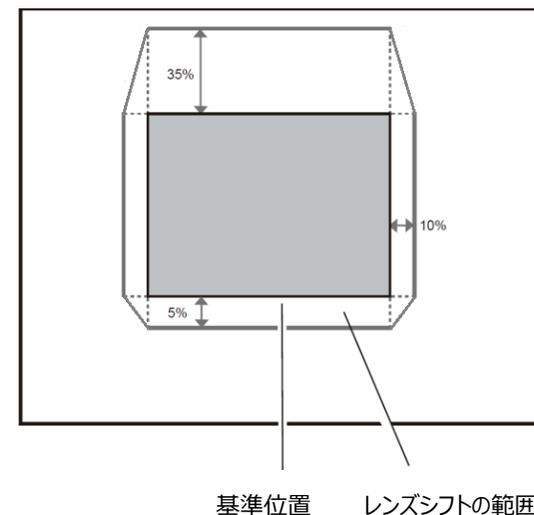
投影位置は左方向に最大10%移動できます。



投影位置は右方向に最大10%移動できます。



レンズシフトの調節範囲

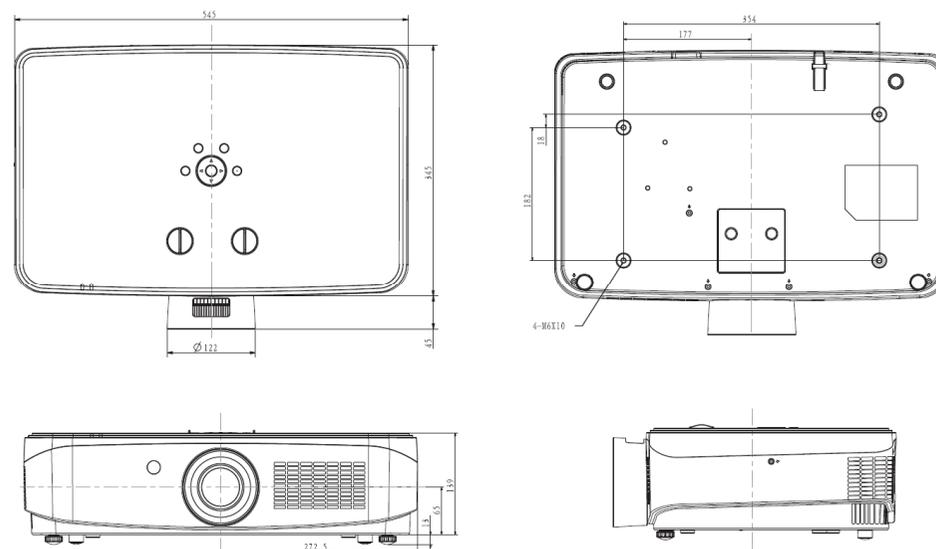


仕様表

方式	液晶3板式 (3LCD)	
液晶パネルサイズ	0.64" × 3	
光束量	5,000lm	
解像度	WUXGA (1,920×1,200)	
コントラスト比	500,000 : 1	
画面の均一性	≥85%	
レンズ	明るさ	F2.0 ~ 2.16
	焦点距離	f=9.77 ~ 11.32 mm
	倍率	1.2
	ズーム	手動
	フォーカス	手動
投写距離 (60"~120")	0.86m ~ 2.08m	
光源	レーザーダイオード	
光学シフト	上 : 35%、下 : 5%、左右 : ±10% (手動)	
デジタル台形補正	垂直 : ±40% (自動+手動)、水平 : ±15° (手動)	
入力端子	アナログ	RGB in (D-sub 15pin) × 1、Video X 1 (RCA)
	音声	A u d i o i n : mini jack × 1 (3.5mm)
	デジタル	DVI × 1、HDMI × 1
	その他	USB × 2、HDBaseT × 1
出力端子	VGA (D-sub 15pin) × 1、RJ-45 × 1 (Control)	
制御端子	RS232C (D-sub 9pin) × 1、RJ-45 × 1 (Control)	
パソコン信号	VGA, SVGA, XGA, SXGA, WXGA, WUXGA, WSXGA	
入力ビデオ信号	NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 576i, 576p, 720p, 1080, 1080i, 1080p	
スキャン周波数	水平 : 15 ~ 90kHz、垂直 : 50 ~ 85Hz	
騒音	正常モード : 39dB、Ecoモード : 29dB	
投写方式	フロント/リア、デスク/天吊	
スピーカー	10W × 1	
重量	10.7kg	
寸法 (長×幅×高)	545 × 345 × 139mm (突起部分含まず)	
電源供給	100 ~ 240V AC (50/60Hz)	
動作消費電力	480W max	
待機消費電力	≤ 0.5W	
操作/保管温度	0℃ ~ 40℃ / -10℃ ~ 60℃	
操作/保管湿度	20% ~ 80% (結露無き事) / 20% ~ 80% (結露無き事)	
標準同梱物	リモコン、電源コード、Quick Start Guide、修理保証書、電池 (単4) 2本	
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・垂直、水平、コーナー台形補正機能搭載 ・HDBaseT長距離ネット通信機能対応 ・設置は水平、垂直360°回転対応 ・複数の画像モード選択、DICOMモードも対応 ・USBストレージデバイスの画像及び動画の再生機能搭載 ・本機電源の快速オン・オフ機能、瞬断保護機能 ・One Click画像ミュート機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・パスワードロック及び盗難防止機能 ・画面の自動回転機能 ・高地モード搭載 ・画面フリーズ機能搭載 ・テスト画面、全黒・全緑等各種内蔵パターン選択可能

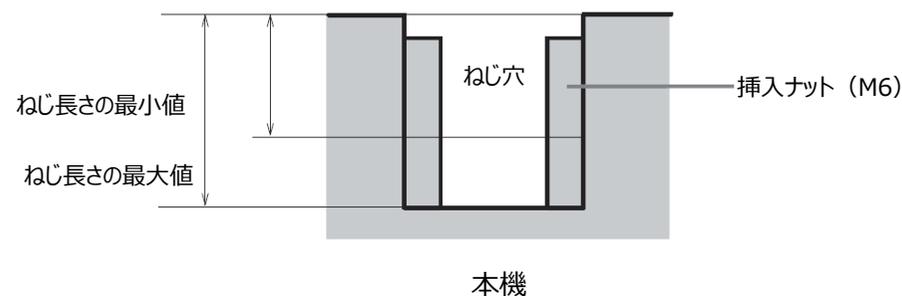
寸法

単位 : mm



天吊用ねじ穴

天吊は長さ 8mm (最小値) ~ 10mm (最大値) のねじを使用してください。
ねじのしめつけトルク : (M6) 4±0.5N・m



処理可能な入力信号

ビデオ信号

Specification			
Resolution	H-freq(KHz)	V-freq(Hz)	Pixel clock(MHz)
NTSC	15.734	59.940	13.50
NTSC-443	15.734	59.940	13.50
PAL-M	15.734	59.940	13.50
PAL60	15.734	59.940	13.50
PAL	15.630	50.000	13.50
PAL-N	15.630	50.000	13.50
SECAM	15.630	50.000	13.50

HDMIとDVI

Specification			
Resolution	H-freq(KHz)	V-freq(Hz)	Pixel clock(MHz)
1440x480i	15.734	59.940	27.000
1440x576i	15.625	50.000	27.000
720x483(480 P)	31.469	59.940	27.000
720x576(576 P)	31.250	50.000	27.000
1280x720(720/60P)	45.000	60.000	74.250
1280x720(720/60P)	44.955	59.940	74.176
1280x720(720/50P)	37.500	50.000	74.250
1920x1080 i (1080/60i)	33.750	60.000	74.250
	33.716	59.940	74.176
1920x1080 i (1080/50i)	28.125	50.000	74.250
1920x1080(1080/24P)	27.000	24.000	74.250
	26.973	23.976	74.176
1920x1080(1080/25P)	28.125	25.000	74.250
1920x1080(1080/30P)	33.750	30.000	74.250
	33.716	29.970	74.176
1920x1080(1080/60P)	67.500	60.000	148.500
1920x1080(1080/60P)	67.433	59.940	148.352
1920x1080(1080/50P)	56.250	50.000	148.500
640x480	31.469	59.940	25.175
	35.000	66.667	30.240
	37.861	72.809	31.500
	37.500	75.000	31.500
	43.269	85.008	36.000

Specification			
Resolution	H-freq(KHz)	V-freq(Hz)	Pixel clock(MHz)
800x600	35.156	56.250	36.000
	37.879	60.317	40.000
	48.077	72.188	50.000
	46.875	75.000	49.500
	53.674	85.061	56.250
832x624	49.725	74.550	57.283
1024x768	48.363	60.004	65.000
	56.476	70.069	75.000
	60.023	75.029	78.750
	68.678	84.997	94.500
1152x864	67.500	75.000	108.000
1280x720	45.000	60.000	74.250
1280x768	47.776	59.870	79.500
	60.290	74.890	102.250
	68.630	84.840	117.500
1280x800	49.702	59.810	83.500
	62.795	74.934	106.500
	71.554	84.880	122.500
1280x960	60.000	60.000	108.000
1280x1024	63.981	60.020	108.000
	78.16	71.64	135.060
	79.977	75.025	135.001
	91.150	85.020	157.500
1366x768	48.000	60.000	72.000
	47.720	59.799	84.750
1400x1050	65.317	59.978	121.750
	82.278	74.867	156.000
1440x900	55.935	59.887	106.500
1600x900	60.000	60.000	108.000
1600x1200	75.000	60.000	162.000
1680x1050	65.290	59.954	146.250
1920x1080	67.500	60.000	148.500
1920x1200	74.038	59.950	154.000

処理可能な入力信号

VGA信号

Specification			
Resolution	H-freq(KHz)	V-freq(Hz)	Pixel clock(MHz)
640x480	31.469	59.940	25.175
	35.000	66.667	30.240
	37.861	72.809	31.500
	37.500	75.000	31.500
	43.269	85.008	36.000
800x600	35.156	56.250	36.000
	37.879	60.317	40.000
	48.077	72.188	50.000
	46.875	75.000	49.500
	53.674	85.061	56.250
832x624	49.725	74.550	57.283
1024x768	48.363	60.004	65.000
	56.476	70.069	75.000
	60.023	75.029	78.750
	68.678	84.997	94.500
1152x864	67.500	75.000	108.000
1280x720	45.000	60.000	74.250
1280x768	47.776	59.870	79.500
	60.290	74.890	102.250
	68.630	84.840	117.500
	68.630	84.840	117.500
1280x800	49.702	59.810	83.500
	62.795	74.934	106.500
	71.554	84.880	122.500
	71.554	84.880	122.500
1280x960	60.000	60.000	108.000
1280x1024	63.981	60.020	108.000
	78.16	71.64	135.060
	79.977	75.025	135.001
	91.150	85.020	157.500
1366x768	48.000	60.000	72.000
	47.720	59.799	84.750
	47.720	59.799	84.750
1400x1050	65.317	59.978	121.750
	82.278	74.867	156.000
1440x900	55.935	59.887	106.500
1600x900	60.000	60.000	108.000
1600x1200	75.000	60.000	162.000
1680x1050	65.290	59.954	146.250
1920x1080	67.500	60.000	148.500
1920x1200	74.038	59.950	154.000

Specification			
Resolution	H-freq(KHz)	V-freq(Hz)	Pixel clock(MHz)
1440x900	55.935	59.887	106.500
1600x900	60.000	60.000	108.000
1600x1200	75.000	60.000	162.000
1680x1050	65.290	59.954	146.250
1920x1080	67.500	60.000	148.500
1920x1200	74.038	59.950	154.000

注意

- 表に記載されていない信号を入力する場合、正しく投影できないこともあります。
- 入力信号の解像度と本機LCDパネルの解像度特性が違う場合、入力信号の解像度のままでは投影できません。投影される文字や線形のゆがみが発生することがあります。

インジケータ-LEDと本機の状態

インジケータ-LEDを確認すると本機の状態が把握できます。

インジケータ-LED		状態
POWER 緑 / 赤	WARNING 黄色	
○	○	オフ状態です（電源コードは差し込んでいません）
●	○	スタンバイ状態です。⏻ キーを押すと起動します。
●	○	正常動作状態です。
●	○	冷却中もしくはスタンバイ準備中です。 再点灯する場合は、電源インジケータ-LEDの点滅が終了した後 に本機の電源を入れてください。
●	○	本機はスリープモード中です。
—	●	黄色インジケータ-LEDは2秒毎に1回点滅します。ファンもしくは カラーホイールの異常です。
—	●	黄色インジケータ-LEDは2秒間隔で2回点滅します。点灯ス イッチはオフ出来ないもしくは温度異常です。
—	●	黄色インジケータ-LEDは2秒間隔8回点滅します。本機の湿 度異常です。
—	●	温度異常です。

- オフ
- 赤色LED点灯
- 赤色LED点滅
- 緑色LED点灯
- 緑色LED点滅
- 黄色LED点灯
- 黄色LED点滅
- 該当インジケータ-LEDに関係なし

故障かなと考える前に

販売店に修理を依頼する前に、下記の項目をもう一度確認してください。

故障	解決方法
起動できない	<ul style="list-style-type: none"> • 本機の電源コードをコンセントに差し込んでください。 • 電源インジケータ-赤LEDは点灯するか確認してください。 • WARNINGインジケータ-LEDを確認してください。黄色LEDが点灯する場合、このLEDの点灯・点滅状態を確認してください。 • 本機の操作キーロック機能を確認ください。
入力信号が勝手に切り替えられる（または自動切り替えしない）	<ul style="list-style-type: none"> • 入力信号の自動検出設定は正しいかどうか確認してください。
映像が鮮明に投影されない	<ul style="list-style-type: none"> • 本機のフォーカスを調整してください。 • 本機の投影距離を確保してください。 • 投射レンズが汚れていないか確認してください。 • 本機を気温の低い所から高い所へ移動する際に、投射レンズが結露することがあります。このような場合は電源を入れず結露がなくなるまでお待ちください。
映像が左右逆 映像が上下逆	<ul style="list-style-type: none"> • 「リア/フロント投射」機能の設定が逆。 • 「天吊/床置き投射」機能の設定が逆。 <p style="text-align: right;">p.23 参照</p>
映像が暗い	<ul style="list-style-type: none"> • コントラストや輝度の調整値をご確認ください。 • 画像モードは適切かどうかご確認ください。
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • パソコンやビデオ機器と本機の接続をご確認ください。 • パソコンからの信号は正常かどうかご確認ください。一部のポータブルパソコンが本機と接続する際に、パソコン側のモニター設置を変えないと投影できない場合があります。詳細はパソコンのユーザーマニュアルをご参照ください。 • 本機は起動から約30秒後に画像を投影します。 • 入力信号の設定、カラーシステム、ビデオシステムまたはパソコンシステムのモードをご確認ください。 • 画像ミュート機能が働いている間は画像は投影できません。その際はリモコンのBlankキーまたは他の任意キーを押してください。

付録

色異常	<ul style="list-style-type: none"> 入力信号、色システム、ビデオシステムまたはパソコンシステムのモードをご確認ください。 画像モード中の色の濃さは正しく設定したかご確認ください。
自動PC調整機能が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 入力信号をご確認ください。自動PC調整機能はRGB inのみに対応し480p、576p、720p、480i、576iまたは1080iの入力信号に対して作動しません。
電源オフ後、本機の設定が保存されていない。	<ul style="list-style-type: none"> 設定を変えた後に保存することをご確認ください。一部の設定は「保存」を実行しないと確実に保存できません。
自動設定が正しく動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 自動設定の全ての機能がオフになっていないか確認してください。 天吊り機能が自動になっているか確認してください。
投影画像が変形している	<ul style="list-style-type: none"> パソコン調整メニューまたは本機のメニューで確認し、調整してください。
起動時にパスワード入力画面が出る	<ul style="list-style-type: none"> 本機のパスワードが設定されています。
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの電池を確認してください。 リモコンと本機の距離をご確認ください。リモコン有効範囲は7m以内です。 リモコンの制御コードと本機の制御コードは一致するかご確認ください。 オンスクリーンメニューのリモコンロックが設定されていないかご確認ください。
インジケータLED点灯または点滅	<ul style="list-style-type: none"> インジケータLEDと本機の状態を照らし合わせてご確認ください。
本体操作部の各キーを押しても反応しない	<ul style="list-style-type: none"> オンスクリーンメニュー上の本体操作部のキーロック設定がされていないかご確認ください。
起動時のパスワードが解除できない。	<ul style="list-style-type: none"> 販売店または修理センターにご連絡ください。

- 本機と周辺機器が正しく接続されていることをご確認ください。
- 全ての機器がコンセントに差し込まれ、電源が供給されている事をご確認ください。
- パソコンの設定を変更しても画像が投影されない場合、パソコンを再起動してみてください。



警告

本機内部は電圧の高い部分がありますので、本機のケースを絶対に開けないでください。上記内容を確認しても問題が解決されない場合は、販売店または修理センターにご連絡ください。連絡の際には本機の型番・現象を教えてください。修理実施の方法をご連絡致します。